

平成28年度第3回

平塚市文化財保護委員会 会議次第

日時：平成29年3月27日（月）

午後2時から

場所：豊原分庁舎1号館1階会議室

平塚市文化財保護委員会 会議

あいさつ

1 報告事項

平成28年度・29年度の文化財保護事業について（資料1）【公開】

2 協議事項

平成29年度の文化財指定等について（資料2）【非公開】

3 その他【公開】

以上

公 開

平塚市文化財保護委員会 資料 1

平成 2 8 年度第 3 回文化財保護委員会

平成 2 9 (2 0 1 7) 年 3 月 2 7 日

平成 28 年度の文化財保護事業について

1 無形文化財保存事業

目 的・内容

郷土芸能の継承と後継者の育成を図るために、民俗芸能まっりの開催、演技指導者の派遣、文楽伝承団体及び指定無形文化財の保存に対する支援を行います。

I 事業

①

名 称	第 66 回湘南ひらつか七夕まつり郷土芸能大会
日 時	7 月 10 日（日）13 時 30 分開演
場 所	平塚市中央公民館 大ホール
内 容	人形浄瑠璃
その他	参加団体：前鳥座・湘南座・県立高浜高等学校文楽部 入 場 料：無 料 主 催：平塚市教育委員会 参加人数：205 名

②

名 称	秋の特別展「相模人形芝居の世界」
日 時	10 月 22 日（土）～11 月 26 日（土）
場 所	昭和女子大学光葉博物館
内 容	相模 5 座人形浄瑠璃の展示、ワークショップ
その他	参加団体：相模 5 座、入場無料 主 催：昭和女子大学・光葉博物館（大谷津 早苗） 後 援：平塚市教育委員会 参加人数：1,522 名

③

名 称	第 40 回ひらつか民俗芸能まつり
日 時	11 月 20 日（日）12 時 30 分開演
場 所	平塚市中央公民館大ホール
内 容	人形浄瑠璃芝居（高浜高校・湘南座・前鳥座）・囃子太鼓（田村ばやし） 招待公演「柳島エンコロ節」（祝い唄） 茅ヶ崎市指定無形文化財
その他	入 場 料：無 料 主 催：平塚市教育委員会 主 管：ひらつか民俗芸能まつり実行委員会 参加人数：511 人

④

名 称	芸術文化子ども体験教室
日 時	12月3日（土）、2月5日（日）、3月18日（土）
場 所	12月3日：平塚市中央公民館、2月5日：旭北公民館（対象：旭陵中学校40名） 3月18日：土沢中学校（生け花と一緒に開催：小学20、中学5、保護者13名）
内 容	人形浄瑠璃芝居の体験教室
その他	主 催：平塚市教育委員会

⑤

名 称	第44回相模人形芝居大会
日 時	2月19日（日）12時開演
場 所	厚木市文化会館
内 容	人形浄瑠璃芝居
その他	参加団体：前鳥座（平塚市）・長谷座（厚木市）・林座（厚木市）・下中座（小田原市）・足柄座（南足柄市） 入 場 料：無 料 主 催：相模人形芝居連合会 共 催：神奈川県・小田原市・南足柄市・厚木市・平塚市各教育員会他 参加人数：1,437名（うち関係者170名）

II その他各団体が活用している補助金

名 称	平成28年度「地域の伝統文化」助成金
期 間	平成28年度
団 体	田村ばやし保存会
内 容	500,000円 明治安田クオリティオブライフ文化財団による助成金

平塚市補助金交付団体（保存管理奨励補助金）

田村ばやし保存会

前鳥神社祭事保存会

前鳥神社囃子太鼓保存会

文楽人形伝承団体

相模人形芝居前鳥座

湘南座

高浜高校文楽部（平成26年から部員3名となり活動復活）

2 エコ・ミュージアム推進事業

目的・内容

金目地区の自然環境、歴史、文化に関する遺産を再認識し、保存・展示・活用するため、「金目エコミュージアム」が策定した実施事業の推進に向けた取り組みを支援します。

会員数 69名（平成28年5月13日現在）

I 事業

①

名 称	第10回金目桜まつり
日 時	4月5日（日）10時～14時
場 所	雨天につき金目公民館
内 容	金目地区の写真、琴の生演奏、野点、フリーマーケット、金目の俳句コーナー、子ども広場、桜と観音のスタンプラリー

②

名 称	平成28年度総会
日 時	5月13日（金）19時～20時
場 所	金目公民館2階集会室
内 容	平成27年度事業報告、会計報告・会計監査報告・平成28年度事業計画と事業予算 正式名称を「金目エコミュージアム」と改称した。

③

名 称	金目の親子ホタル観察会
日 時	5月17日（土）
場 所	金目親水公園
内 容	ホタルの観察会
その他	南原公民館との共催事業 参加人数：16名

④

名 称	竹の子まつり
日 時	6月4日（土）
内 容	金目エコミュージアム（産業部会）による竹林の再生と整備事業の一環。 金目小・みずほ小児童61名、保護者53名、園児6名

⑤

名 称	東海大学学芸員資格取得授業-エコミュージアムとは-
日 時	6月11日（土）、11月5日（土）
内 容	金目エコの活動と北金目ガイドコースの視察

⑥

名 称	金目灯ろう流し（第16回）
日 時	8月13日（土）16時30分～20時15分
場 所	金目親水公園
内 容	灯ろう流し 太鼓演奏他
その他	金目中学校区地域力ネットワーク協議会主催

⑦

名 称	第10回金目収穫祭
日 時	11月6日（日） 10時～14時
場 所	金目ふれあい広場
内 容	活動の紹介パネル展示、太鼓演奏・踊り等・フリーマーケット、金目のクイズ等

⑧

名 称	秋山 博 資料展
日 時	平成29年3月18日（金）～20日（月） 9時～17時
場 所	金目公民館1階ロビー
内 容	中郡盲人学校設立趣意書、中郡盲人学校基金寄付名簿一覧他 秋山博関係資料 参観者（記帳者39名 都内、横浜・海老名・秦野からの記帳あり）
その他	秋山 博墓前祭（3月20日（月））10時～11時 場所 寂静寺、参加者87名 盲学校関係8名、社協・民生10名、自治連・地元自治会13名、役所関係6名、学校職員5名、生徒保護者7名、長寿会2名、交通安全3名、その他＝川崎3名・湯河原・めぐみが丘、てづくり紙芝居の会3名、計8名、メディア4名、エコ会員21名。 ・来賓挨拶…落合市長、村上結盲学校校長、星野和男同窓会長 ・役所関係（市長・教育長・社会教育課、県議・市議）、盲学校関係 福祉作文のうち優秀作品の発表（募集校：金目小・みずほ小・金目中・金旭中） H25：145点、H26：194点、H27：135点、H28：169点

3 歴史的建造物保存活用事業

目的・内容

国登録有形文化財である「旧横浜ゴム平塚製造所記念館（愛称：八幡山の洋館）」を市民の貴重な歴史財産として保存・活用し、管理運営を指定管理者制度により行います。

I 事業

①

名 称	八幡山の洋館「第 11 回音楽のおくりもの」
日 時	5 月 21 日（土）10 時～18 時、22 日（日）10 時～18 時
場 所	記念館第 1 会議室
内 容	音楽演奏
その他	演奏団体：21 日 9 団体 22 日 9 団体 計 18 団体 参加人数：21 日 227 人 22 日 245 人 合計 472 人

②

名 称	八幡山の洋館歴史講座
日 時	8 月 20 日（土）14 時～15 時 40 分
場 所	記念館第 1 会議室
内 容	「古写真で振り返る平塚の景観」
その他	講 師：平塚市博物館 栗山雄揮 氏 参加人員：25 名（定員 40 名）

③

名 称	八幡山の洋館「第 12 回音楽のおくりもの」
日 時	10 月 15 日（土）10 時～18 時、16 日（日）10 時～18 時
場 所	記念館第 1 会議室
内 容	音楽演奏
その他	演奏団体：15 日 9 団体 16 日 9 団体 合計 18 団体 参加人数：15 日 255 人 16 日 224 人 合計 479 人

④

名 称	八幡山の洋館「第 7 回クリスマスフェスタ」
日 時	12 月 3 日（土）9 時 45 分～18 時 55 分、4 日（日）9 時 45 分～19 時 20 分
場 所	記念館第 1 会議室
内 容	記念館利用登録団体による成果発表
その他	出演団体：3 日 22 団体 4 日 23 団体 計 45 団体 参加人数：3 日 336 人 4 日 561 人 合計 897 人

⑤

名 称	八幡山の洋館 文化講座
日 時	平成 29 年 2 月 4 日（土）14 時～15 時 40 分
場 所	記念館第 1 会議室
内 容	「発掘調査等に見る別荘地—大磯を中心として—」
その他	講 師：大磯町郷土資料館 館長 國見 徹 氏 主 催：平塚市教育委員会、記念館企画委員会 募集人員：40 名 参加人数：23 名

4 文化財保護事業

目的・目標

歴史的に貴重な文化財及び文化遺産を保護するために、指定文化財の保護活用や愛護意識の普及、埋蔵文化財調査及び出土遺物の整理を行います。また、文化財保護委員の職務に必要な経費等を支出します。

I 事業

①

名 称	1) 平塚市文化財写生コンクール
日 時	募集期間 7 月 1 日（金）～7 月 29 日（金）
内 容	写生対象：市内の指定文化財をはじめ、身近にある古い建物や道具、遺跡の発掘で見つかった土器等、地域のお祭り、D52 型蒸気機関車を題材とした作品
その他	参加対象：中学生以下の生徒・児童・園児・幼児。応募方法：開催期間中の平日（午前 9 時～午後 5 時）に、社会教育課文化財保護担当で受け付ける。 参加人数：35 名
名 称	2) 平塚市文化財写生コンクール写生会（D52 型蒸気機関車写生会・博物館展示品）
日 時	7 月 24 日（日）9 時 30 分～15 時
場 所	平塚市文化公園（D52 型蒸気機関車周辺）
名 称	3) 平塚市文化財写生コンクール（応募作品展示）
日 時	8 月 15 日（月）～19 日（金）
場 所	平塚市役所本庁舎（多目的スペース）で展示
名 称	平塚市写生コンクール審査
日 時	8 月 1 日 14 時～
場 所	豊原分庁舎 1 階会議室、幼稚園・小学校・中学校の先生 3 名
名 称	4) 平塚市文化財写生コンクール（表彰式）
日 時	8 月 20 日（土）13 時～

場 所	平塚市博物館講堂
その他	応募作品 35 点：(特選 4 点、入選 10 点、寺田縄写生会含む) 特選：「D52 蒸気機関車」「走れ！D52」「いつか、D52 で GO！！」「神、守るこまいぬ様」 入選：「でっかい蒸気機関車出発！」「日枝神社」ほか 入選者には(株)パイロットコーポレーションより副賞を贈呈。

②

名 称	第 5 回平塚市遺跡調査・研究発表会
日 時	8 月 6 日 (土) 13 時～16 時 30 分
場 所	平塚市教育会館大会議室
内 容	平成 27 年度に発掘調査を行った遺跡の調査成果。 講 演：「東川斎桂山と平塚」 講 師：共立女子短期大学非常勤講師 吉田英里子氏
その他	参加費：無 料 参加方法：自由参加 参加人数：102 名

③

名 称	考古学体験教室 (夏休み勾玉づくり教室)
日 時	8 月 2 日 (火) 粘土でつくる勾玉、3 日 (水)・4 日 (木) 石でつくる勾玉
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所 (寺田縄)
対 象	小学 1 年生～大人、児童・生徒とその保護者 事前申込制 各 20 名 (抽選)
その他	参加費：1 人 250 円 (材料費) 石でつくる勾玉教室は、応募者多数のため、急遽 3・4 日の 2 日間の開催とした 参加人数：8 月 2 日：24 名 (18 名作成) 名、8 月 3 日：37 名 (31 名作成) 8 月 4 日：24 名 (18 名作成)

④

名 称	緑釉陶器巡回展
日 時	26 年度～
場 所	旭南公民館
内 容	平成 26 年度に平塚市博物館で行った「みどり色の器」展のダイジェスト展示

⑤

名 称	「平塚の縄文土器・石器」展示替え
日 時	平成 28 年 9 月 8 日 (木) ～
場 所	神田公民館

内 容	市内出土「真田・北金目、万田遺跡」の出土遺物展示
-----	--------------------------

⑥

名 称	各地区の出土遺物展示
日 時	27 年度～
場 所	城島公民館・土屋公民館・大原公民館
内 容	各地区出土遺物を展示

⑦

名 称	大学交流事業『考古学の世界』
日 時	10 月 8 日・15 日（土）13 時 30 分～
内 容	『アンデス文明と土の象形 収蔵品に見る先住民の世界観』 東海大学文学部アメリカ文明学科 吉田晃章講師 『東海大学所蔵 古代エジプトコレクション』 東海大学文学部アジア文明学科 山花京子准教授
場 所	東海大学 湘南キャンパス
対 象	市内在住、在勤、在学の方（中学生以上）、1 日のみ参加も可 事前申込制（抽選） 各講座 30 名
その他	申込方法：はがき等申し込み 住所・氏名・電話番号等を記載、無料 募集方法：広報ひらつか 参加人数：8 日 20 名、15 日 24 名 考古学の世界は、平成 23 年度から実施 今回 6 回目

⑧

名 称	文化財防火デー 消防訓練
日 時	平成 29 年 1 月 17 日（土）
場 所	善徳寺（南原 3-2-7）
その他	防火査察 平成 28 年 1 月 24 日 17 か所の査察（妙楽寺、正福寺等）

⑨

名 称	平成 28 年度平塚市文化財めぐり
日 時	平成 29 年 3 月 4 日（土）
場 所	大磯町郷土資料館、県立城山公園
内 容	「近代別荘地・大磯—歴史と文化を歩く—」
その他	大磯町郷土資料館の展示解説（郷土資料館学芸員） 旧三井別邸、旧吉田茂邸地区

⑩

名 称	高林寺遺跡第 18 地点現地見学会
日 時	11 月 28 日 (月)、12 月 6 日 (火)
場 所	高林寺遺跡第 18 地点
内 容	隣接する大野小学校児童と教職員への現場見学会
その他	調査機関：(株)アーク・フィールドワークシステム (市川正史氏) 面積：約 260 m ² 11 月 28 日：大野小学校教職員 20 名、土地所有者 4 名、事業主体 1 名、 四之宮郷土史同好会 8 名 合計 32 名 12 月 6 日：大野小学校 4 から 6 年児童 330 名、担当教職員 15 名 合計 345 名 全体に好評、今後も活用を検討したい。

⑪

名 称	みんなのまち情報宅配便
日 時	平成 29 年 1 月 28 日 (土) 10 時 10 分～11 時
場 所	大野公民館
対 象	見守り感謝の集い実行委員会
その他	内容：「文化財で迎える地域と歴史の調和」 真土地区の埋蔵文化財 (真土大塚山古墳など) について中嶋主管から説明 参加人数：70 人

⑫ (予定)

名 称	考古学体験教室 (春の勾玉づくり教室)
日 時	平成 29 年 3 月 28 日 (火) 9 時 30 分～12 時 粘土でつくる勾玉 平成 29 年 3 月 29 日 (水) 9 時 30 分～12 時 サクラ石でつくる勾玉
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所 (寺田縄)
対 象	小学生以上、小学生は保護者同伴 事前申込制 各 30 名 (抽選)
その他	参 加 費：サクラ石 350 円、粘土 250 円 (材料費) 申込方法：はがき申し込み 住所・氏名・電話番号等を記載 募集方法：広報ひらつか 参加人数：28 日 17 名 29 日 29 名

II 資料活用

①

名 称	港小学校への資料貸出
日 時	4月28日（貸出期間27日～28日）
場 所	港小学校
内 容	6年生社会科授業教材
その他	旧石器～奈良・平安時代の資料約30点

②

名 称	朝霞市博物館への資料貸出
日 時	展示期間 平成28年11月5日（土）から平成28年12月11日（日） 貸出期間 平成28年10月11日（火）から平成28年12月27日（火）
場 所	朝霞市博物館 企画展示室（埼玉県朝霞市岡2-7-22）
内 容	第31回企画展「小さな銅鐸を追って」 「小さな銅鐸」と同時期の青銅器や関係資料を加え、朝霞の側から見た人の動きや地域性について紹介
その他	内沢遺跡出土小銅鐸、真田・北金目遺跡群出土銅製品、土師器等

III 埋蔵文化財資料の整理・保管

「平塚市埋蔵文化財シリーズ49」 平成5年調査の御殿B遺跡第1地点の整理

「埋蔵文化財調査報告書17集」 平成3年調査の高林寺遺跡の整理

「平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書第18集」

平成25年度調査の東中原G遺跡第4地点・小熊原遺跡第1地点・北金目塚越遺跡第10地点の整理
写真原版資料保存処理、遺物保管収蔵庫の検討（廃止福祉施設の活用 金目の収蔵遺物の移転）

5 ふるさと歴史再発見事業

目的・内容

平塚で暮らした作家、村井弦斎の功績を広く市民に周知するためのイベントを開催します。また、地域の歴史再発見の一助とするため、市内各地に設置した説明板等について必要な修繕を行います。

名 称	第17回村井弦斎まつり
日 時	9月25日（日）10時～15時
場 所	村井弦斎公園
内 容	おこと・尺八演奏、弦斎料理教室、紙芝居他
その他	主 催：村井弦斎まつり実行委員会 参加人数：約1,300名

以 上